

月刊誌『不動産コンサルティングプラス』第 18 号 10 月 1 日発刊！ 空き家問題はコンサル主導で解決を

推進センターは、『不動産コンサルティングプラス』第 18 号を 10 月 1 日に発刊しました。
今号の注目記事は次の通りです。

◆10 月号の注目記事

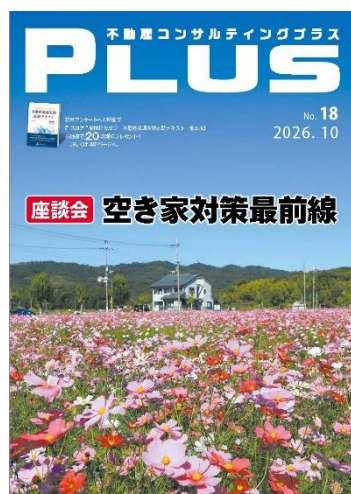
特集

空き家対策最前線 ビジネスとして収益化できるか

空家等管理活用対策支援法人は、深刻化する空き家問題を解決するために 2023 年に設けられました。専門知識を持つ民間事業者が自治体の空き家対策を支援・補完し、問題解決を推進します。今号では、不動産活用の知見を持つ 3 団体の代表に、空き家対策の現状と課題、自治体や専門家との連携、公認 不動産コンサルティングマスターをはじめとした実務家の皆さまとの関わり方や可能性、収益化に対する考えなどについて語っていただきました。

他にも、不動産コンサルティングの事例紹介、シン地方創生、デザイン事例、リスクリングプラス講座など、充実のコンテンツを掲載しています。

ぜひご購入いただき、皆様の日々の業務や専門知識のアップデートにお役立てください。



◆第 18 号（2026 年 10 月号）の概要

発行日：2026 年 10 月 1 日

定価：1,430 円（本体 1,300 円・送料実費）

※年間購読料 15,360 円（税込・送料サービス）

発行：公益財団法人不動産流通推進センター

発売：株式会社大成出版社

購読申込：大成出版社のホームページから
お申込みいただけます。

<https://www.aisei-shuppan.co.jp/>



◆目次

不動産コンサルティングプラス
PLUS

Contents

No. **18** 2026. 10

座談会

空き家対策最前線 ビジネスとして収益化できるか

2

不動産コンサルティングのための リスキングプラス講座

不特法ファンド投資のリスクマネジメントー第1号事業から特別事業へー（前編）

30

事業者の破綻時に投資家は守られるか

ー第1号事業匿名組合型の法的構造と信用リスクー

日本橋くろみ行政書士事務所 代表

石井 くるみ

令和8年度 不動産コンサルティング事例 優秀事例賞

12

神保町での新たな挑戦——

「REDO 神保町」再生建築と不動産のあいだ

創造系不動産（株）代表取締役／神奈川大学建築学部 教授

高橋 寿太郎

デザイン事例

16

土地の探求からはじまる設計

地価を読み、地形や風景を読み、暮らしを読む。

その先にその土地ならではの建築がある。

建築家／ニアアーキテクト共同主宰

森田 信太郎

シン地方創生

19

「空き家ゼロにサポーター」を、地域循環型ビジネスへ

空き家買取専科が藤枝市とともに育てた藤枝モデルの実現

空き家買取専科（静岡カスグループ（株）Sweets Investment） 子育て広報

三輪 早苗

現場から

24

家ではなく暮らしの価値を売る

一物件のチャームポイントに光を当てた情報発信とは

ホビー不動産（株）ire.gular 代表 宝田 登介氏に聞く

ビジネス最前線

34

家賃上昇の実現には交渉以外に

オーナーの負担減を

（株）アートアベニュー

原田 亮

ホットワード

41

メディア最前線

28

流通市場唯一の土業「宅建士」

より高い立ち位置へ

住宅評論家

本多 信博

TOPICS

36

令和9年4月から犯罪収益移転防止法に

基づく本人確認方法が変わります！

～不動産業における犯罪収益移転防止等のための連絡協議会～

犯罪収益移転防止法施行規則の主な改正内容について

プラスワン

42

賃貸オーナーへの防災コンサルが差別化に

（株）ハウスミートマネジメント ソリューション事業本部

コンサルティング営業室 シニアコンサルタント 伊部 尚子氏に聞く

INFORMATION

公認不動産コンサルティングマスターのみなさまへ

46

推進センターからのお知らせ

47

11月号予告／読者アンケートご協力のお礼（プレゼント特典！）

48

2026. 10 不動産コンサルティングプラス

1

【ご購入に関するお問い合わせ先】

株式会社 大成出版社

電話 03-3321-4131（代）・メール customer@taisei-shuppan.co.jp

以上

不動産流通推進センターホームページ
<https://www.retpc.jp/>

＜ニュースリリース問い合わせ先＞

公益財団法人 不動産流通推進センター
事業推進室 TEL：03-5843-2075